

# 令和2年版環境白書

## 第1章 人と自然との共生の確保

### 第1節 自然とのふれあいの推進

#### 3. 自然とのふれあいの増進及びボランティアの活躍

##### (2) 中国自然歩道の利用促進

#### (1) 事業目的

中国自然歩道※1は、中国5県の美しい自然や文化的遺産を一本の道で結んだ総延長2,294.8kmの長距離自然歩道です。島根県内には昭和52年～昭和57年度（平成4、平成21年度に見直し）に策定した総延長654.5kmの自然歩道があり、本線ルート546.7km（美保関―一畑薬師―大社―立久恵―三瓶―温泉津―川本―浜田―匹見―津和野）と南北ルート107.8km（一畑薬師―斐川―木次―吾妻山）があります。こうした中国自然歩道の維持補修等を行いながら、利用促進を図っています。（資料編参照）

#### (2) 取組状況

通常のパトロール、草刈等の管理を市町村等に委託するとともに、災害や老朽化によって破損した箇所<sup>1</sup>の維持補修等を実施しました。

中国自然歩道を多くの方に知ってもらい、ハイキング等での利用促進を図るため、17種類のパンフレットを作成し、モデルコースや見どころ等を紹介しています。

---

#### ※1. 中国自然歩道（長距離自然歩道）

自然の中を歩くことにより、地域の豊かな自然や歴史、文化に親んでもらい、あわせて自然保護に対する意識を高めてもらおうという趣旨で、環境省が路線決定し、都道府県や市町村が整備・管理している歩道。

8圏域（東海・九州・中国・四国・首都圏・東北・中部北陸・近畿）で昭和45年から順次整備され、現在整備中の北海道自然歩道と東北太平洋岸自然歩道が完成すると、全国ネットワークが完成。

#### 【担当課】

所属名	問い合わせ先
自然環境課	0852-22-6172